東京都医師会、新型コロナの分類見直しで独自案

#新型コロナ #東京

2022/6/15 2:00

記者会見する東京都医師会の尾崎治夫会長（14日）

東京都医師会は14日、新型コロナウイルスの感染症法上の分類の見直しに関する独自案を公表した。現在指定されている、危険度が上から2番目に高い「2類相当」から、新設する「指定感染症5類感染症全数把握対象疾患相当」にうつすよう提案した。

同日記者会見した尾崎治夫会長は、独自案について「いきなり5類に引き下げようとすると議論が進まない。現状に即した分類を作ってもよい」と説明した。

独自案では、患者の全数届け出や医療費の自己負担なしは維持した上で、季節性インフルエンザと同様、保健所による入院勧告・入院措置や健康観察は原則行わなくてよいとした。